キックオフ・シンポジウム開催報告

日時：2011 年 7 月 23 日（土）
場所：ホテルアソシア豊橋 5F　ザボールルーム
参加者数：144 名

平成 23 年 7 月 23 日，ホテルアソシア豊橋にて安全安心地域共創リサーチセンター主催のキックオフ・シンポジウム「地 域の防災・リスク管理を考える」を開催しました。本シンポジウムでは本センターの取り組み内容をご紹介するとともに，参加者と地域の様々なリスクとそれらへの対応について考えることを目的とし，前半の特 別講演「大震災と復興の体験から地域のリスクを考える」では，室崎益輝関西学院大学教授が，危機管理や被害想定，防災計画等について東日本大震災の経験を 踏まえた新たな計画の見直しを訴え，後半のパネルディスカッション「地域のリスクとその低減化に向けて」では，安全安心地域共創リサーチセンター長の青木 伸一教授をコーディネーターに，筒井祐二氏（デンソー豊橋製作所長），兵藤吉之氏（青年海外協力隊豊橋 OB 会会長，JA 豊橋理事），望月昭氏（望月工務店 取締役），鈴木伸行氏（豊橋市民病院医局長，救命救急センター長），神野吾郎氏（サーラコーポレーション代表取締役社長）をパネラーに，室崎益輝氏，平井 洋次氏（国土交通省三河港湾事務所長），中野秀秋（愛知県防災局長），浅野鉄也（豊橋市総務部長），大貝彰教授をコメンテーターとして，企業，農業，住 宅，医療，ライフラインのそれぞれの立場から，現在我が国が抱える防災上の問題点，防災対策の在り方，震災を想定した企業の取り組み活動の事例等を述べら れ，その後，会場を交えて活発な議論が行われました。

青木センター長によるセンター概要の説明

室崎益輝関西学院大学教授による特別講演

パネルディスカッションの様子

会場の様子